

アティジャリワファ銀行 (Attijariwafa Bank) との 業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、アティジャリワファ銀行（Attijariwafa Bank、以下「AWB」、Chairman and CEO: Mohamed El Kettani）との間で、ESG/サステナビリティ分野に係る協働ならびにアジア・アフリカ回廊の拡大に向けた協働に関わる業務協力覚書（以下「本覚書」）を昨日締結しました。

AWB は、2004 年に Banque Commerciale du Maroc（1911 年設立）と Wafabank（1904 年設立）との統合により誕生した、モロッコ最大の民間金融機関です。北部・西部アフリカの仏語圏を中心とした 14 カ国に約 5,500 の支店、2 万人超の従業員を有しており、資産規模は 6454.35 億米ドル（2021 年 12 月末時点）を誇ります。

2019 年 8 月、みずほ銀行は AWB との間で、モロッコに加え、AWB が子会社を通じて展開している西部・北部・中央アフリカにおける金融サービスの強化を目的として、業務協力覚書を締結しました。

今般、ESG/サステナビリティ分野に関する協働を加えることで、近年、アフリカにおいて再生可能エネルギーやグリーン水素等に関連するプロジェクトに注目が高まる中、情報提供、ソーシング、ファイナンス等、みずほ銀行のお客さまに対する同分野のサービス体制の拡充を図ります。

また、金融機関としてのサステナビリティにおける課題についても、AWB と協働し対応していきます。さらに、アジアを代表する金融機関として、アジア・アフリカ回廊の発展に対し、AWB とともに金融面から貢献していきます。

〈みずほ〉は今後も、グループの総合力を最大限に活用して、アフリカへの新規進出や事業拡大を検討するお客さまをきめ細かくサポートするとともに、アフリカの経済発展にも貢献していきます。

以 上